

インターンシップ (介護体験実習) !

平成 30 年 7 月 19 日、23 日とネクストの利用者の方 1 名が近隣デイサービス事業所へとインターンシップに行かせていただきました。これは兵庫県が 6 月に主催しました「障がい者重点分野就労促進事業、介護補助業務基礎訓練」での研修の成果を事業所でのインターンシップへとつなげるものでした。ただインターンシップは各事業所によって内容が異なり、私たちがいかせていただいた事業所では、見学 (見守り) がメインのインターンシップでした。そこで 23 日の実習の振り返りの際に、同行していたネクストのサービス管理責任者が無理を言ってお願いしまして、25 日、26 日、29 日と実習先スタッフの中に入って、より実践的な実習をさせていただけることとなりました。



実習先玄関にて。施設外実習として行っていたので、5 日間ともにネクストの就労訓練の一環として就労時間に含め、給与をお支払いしています。

実習報告 !

スタッフ (以下、ス) : デイサービス事業所のお年寄りの方々と直接触れ合うということで、6 月の研修とは異なる環境でしたが、いかがでしたか？

利用者さん (以下、利) : 6 月の研修では介助する相手が同じ研修生でしたので、相手の気持ちを読み取りやすかったのですが、今回は一人ひとり異なるお年寄りでしたので、名前を覚えるところから苦労しました。話しかけられたときにどのような言葉を返すべきか、またこちらから言葉がけをするときにどのように声をかけていいのかとても戸惑いました。ただ、地元で顔見知りの方も多く、話しかけてくださる方もいらっしまったので、それらの方々にとても助けていただきました。

ス : 具体的にはどのような介助をされましたか？

利 : トイレ介助を 1 日、入浴介助は 3 日間行いました。入浴介助はお風呂の中での世話だけでなく衣服の着脱や、髪の毛を乾かすところまでさせていただきました。またレクリエーションの時間には見守りながら一緒にパズルをしたり、カラオケの時間には利用者の方から最近流行している歌をリクエストされたので、緊張しましたが歌いました。体操 (ダンス) の時間には私が歌う「フォーチュンクッキー」に合わせて利用者さんがダンスをして下さって嬉しかったです。

ス : ほかに印象に残ったことはありますか？

利 : 褒めてもらったことがとても嬉しかったです。「食事やおやつ後の洗い物など、一度指示したことを次から指示しなくてもしてくれたので助かりました。」と振り返りの時に褒めていただきました。お役に立てたことがとても嬉しかったです。

ス : 今後の進路を考えるうえで何か気持ちの変化はありましたか？

利 : 機械に向かう仕事にもやりがいを感じてきましたが、人を相手にする仕事にも興味がわいてきました。可能であれば初任者研修などさらにスキルアップして、介護の道にすすめたらと思っています。

実習を終えて

この利用者の方は、ネクストでは雇用保険・社会保険に加入しているのに対して、現在地域の介護事業所の求人では正規職員はほとんどなく、社会保険非加入のパート雇用がほとんどです。ご本人の希望をよくくみ取って、どのように進んでいくのがご自身のためになるか慎重に検討していきたいと思いますが、まずは新たな可能性が広がったことに希望を感じています。実習をお受けくださった事業所の皆様、本当にありがとうございました。